


分野	42	道路・交通	通番 91
施策	421	交通ネットワークの充実	
5年後の目標		超高齢社会やエコライフ実践を踏まえた交通ネットワークが充実しており、誰もが安心して快適に移動できている。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	地域公共交通ビジョンの推進		会計	款	項	目	交通政策課
			一般	8	4	1	
		一般	8	4	1	15,780,736 (コミュニティバス運行事業)	
事業の概要							
<p>路線バスの運行や車両整備等に関する財政支援、ベンチやバス停上屋の設置等によるバス待ち環境整備を行い、利便性の向上を図ります。</p> <p>また、市内全域での円滑な移動を行えるようバス路線網のあり方について、市民・事業者と連携し検討を行います。コミュニティバスの運行について済生会京都府病院の移転を見据えたルートを検討を進めていきます。</p>							


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	市内路線バスノンステップバス導入率				単位	%
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	54.0(平成26年度)	目標	76.0	82.0	88.0	94.0	100
		実績	86.4	95.0	100.0		
指標	はっぴいバス利用者数				単位	人/便	
現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2	
13.3(平成26年度)	目標	13.8	14.1	14.4	14.7	15.0	
	実績	13.6	13.6	13.5			
<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスでは、ノンステップバスが導入され、本市でも経費の一部を補助(262,000円)しました。 ・はっぴいバスでは、夏休みや冬休みに小学生無料乗車期間を設けるなどし、利用促進に努めました。 ・環境フェアでのコミュニティバスの出店やガラシャ祭りの特別運行によりコミュニティバスの啓発を行うなどしました。 ・運転免許証自主返納者に対し、路線バスやはっぴいバスの乗り方、乗継方法等について丁寧な説明を行い、利用促進を図りました。 ・平成27年から実験運行をしてきた東部社会実験バスが、平成31年4月から本格運行することが決まりました。 					ノンステップバス 		

施策の「5年後の目標」に対する評価			
平成30年度の達成状況			
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド
		はっぴいバス・路線バスの利用者数	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴいバスは、平成18年10月運行開始以来、利用者数は毎年伸びてきていましたが、平成30年度は前年比で微減となりました。 ・阪急バスの利用者数は、人口構造の変化等により大きく減少しましたが、ここ数年は下げ止まっています。
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴいバスの利用者数は、平成30年度は前年比で微減でした。 ・また、高速バスについては、バス便が減少したことに伴い、利用者も減りました。
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴいバスの利用者は、平成18年の運行開始以来初めて減少傾向となりました。 		

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの利用促進を図るため、乗り降りしやすいノンステップバスの導入に対し、引き続き補助を行います。 ・運転免許証自主返納者に対し、路線バスやはっぴいバスの乗り方、乗継方法等について丁寧な説明を行い、利用促進を図ります。 ・今後、済生会京都府病院の移転に伴うはっぴいバスのルートについて、地域公共交通会議や利用者の意見を踏まえ検討します。 ・将来にわたって路線バスを維持していくために、交通事業者と協議を継続していきます。

分野	42	道路・交通	通番 92
施策	421	交通ネットワークの充実	
5年後の目標		超高齢社会やエコライフ実践を踏まえた交通ネットワークが充実しており、誰もが安心して快適に移動できている。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	市営駐車場管理運営事業		会計	款	項	16,794,438	交通政策課
			駐車場	1	1		
事業の概要							
指定管理者制度を活用し、都心部の買物施設等の利用者へのパーク&ライド割引の導入によりサービスの向上に努め、駐車場の効率的な管理運営を行います。							


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京駅西駐車場回転率				単位	回転/日
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	2.70(平成26年度)	目標	2.70	2.70	2.75	2.75	2.80
		実績	2.64	2.73	2.82		
	指標	西山天王山駅東駐車場回転率				単位	回転/日
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
1.47(平成26年度)	目標	1.50	1.50	1.55	1.55	1.60	
	実績	1.54	1.65	1.77			
<ul style="list-style-type: none"> ・ JR長岡京駅周辺に長岡京駅西駐車場(普通自動車等388台、自動二輪車23台)を阪急西山天王山駅周辺に西山天王山駅東駐車場(普通自動車等41台、自動二輪車6台)を設置し、指定管理者に運営を委託しています。 ・ 平成30年度においては、西山天王山駅東駐車場に満空表示灯を増設し、調子八角交差点付近から駐車場の満空情報を確認できるようになりました。長岡京駅西駐車場においては、長期修繕計画を策定するとともに、駐車場出入口の表示を修繕し、出口と入口の位置が分かりやすくなりました。 						 <p style="text-align: center;">長岡京駅西駐車場</p>	

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		—	—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度の長岡京駅西駐車場の利用台数は、399,332台(一時利用357,718台 終日利用22,246台 定期利用19,368台)で、回転率は2.82台/日となり目標を上回りました。 ・ 西山天王山駅東駐車場は、一時利用だけの駐車場となっており、利用台数は26,476台で回転率は1.77台/日となり、目標を上回りました。
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長岡京駅西駐車場は、利用状況や駐車場経営が順調に推移していますが、平成17年の供用開始から約14年が経過し、施設の計画的な修繕等が必要です。 ・ 西山天王山駅東駐車場は、当初から利用状況が順調に推移していますが、駐車可能な台数が少ないため、年間250日程度日中に満車状態が発生しています。 			

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、指定管理者に駐車場運営を委託します。 ・ 令和元年度より、西山天王山駅東駐車場の夜間利用を促進するため、夜間最大料金を導入します。 ・ 西山天王山駅東駐車場の満空情報については、引き続き指定管理者ホームページ及び満空表示灯を用いて利用者に情報提供を行います。 ・ 経年劣化した施設や設備については、計画的に更新します。

分野	42	道路・交通	通番 93
施策	421	交通ネットワークの充実	
5年後の目標		超高齢社会やエコライフ実践を踏まえた交通ネットワークが充実しており、誰もが安心して快適に移動できている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	放置自転車防止事業		会計	款	項	目	8,516,383	交通政策課
			一般	8	2	3		
事業の概要								
歩行者の安全や道路の通行機能の円滑化を保全するために、放置自転車を無くすための自転車等利用者への啓発・指導及び駐輪場への誘導と合わせて、自転車等放置禁止区域での放置自転車の撤去を行います。								

平成30年度の取組							
D (取組)	指標	放置自転車台数				単位	台/日
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
		目標	11.0	11.0	6.0	6.0	6.0
		実績	6.46	5.94	5.83		
<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場への利用誘導、放置自転車等への啓発や警告シールの貼り付けなどの啓発活動を行いました。(年間241日実施) ・定期的に放置自転車等の撤去を行いました。(年間15日実施) ・放置禁止区域路面シールの貼り替えを行いました。 					 <p style="text-align: center;">放置自転車等撤去の様子</p>		

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成30年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	平成30年度の放置自転車台数は1日あたり5.83台で、平成30年度目標の6台を下回りました。	
	課題等	—			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当
	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場への利用誘導、放置自転車等への啓発・警告シールの貼り付けや高校へのチラシ配布、広報長岡京及び市ホームページへの記事掲載などの啓発活動、定期的な放置自転車等の撤去を行います。